

プロローグ

TOEIC テストが普及してから20年以上の歳月が流れました。過去10年間で、かつて希少価値であった満点突破者や900点以上の高得点者は激増しました。それは、英語圏滞在経験者の増大や TOEIC 対策問題集の氾濫、IP テストの普及などによるところが多いと思われませんが、950点以上になってくると、市販の教材や短期留学などはまるで役に立たず、「英語基礎体力」と「TOEIC 完全攻略ストラテジー」の両方が必要になってきます。そして975点以上になると、さらにライフスタイルの変化まで必要になるので、その意味で TOEIC は非常に有意義な試験と言えるでしょう。では、TOEIC を何度受けても楽に満点を取れる人や、英語の知識はそれほどないのに950点以上の高得点が取れる人とは一体どんなタイプの人でしょう。

まず純粋な英語能力面では、毎日バランスの取れた英語のスキル UP トレーニングを行っている人で、文法問題を速く解いて読解問題により多くの時間を割くことができ、「速精読」と「スキミング」の両方ができる人です。そして英単語の第一義だけでなく、英英辞典活用や実践会話を通じて英単語の「シンボル」をつかんでいる上級者です。また TOEIC 対策度の点では、TOEIC 頻出のさまざまな状況の対話や放送やパッセ

ージに慣れており、トリック問題の選択肢を含めて、TOEIC の問題パターンを熟知している人です。

次に英語や TOEIC の知識以外の資質として次のことが言えます。まず頭の回転が速く、タイムマネジメントがうまく、難問に直面しても動揺せずに臨機応変に対応できる能力 (resourcefulness) を持っている人です。さらに先入観を持たずにクールに問題を解くことができる人です。思い込みで解いたり、力みすぎて緊張したりするとミスをしてしまう率が高くなります。落ち着いて慎重に問題に取り組み、マーク記入ミスを絶対にせず (正解を塗りつぶすだけでも1~2問ミスする人が案外多い)、読解問題は文脈をしっかりとつかみ、早とちりしない人です。

さらに不可欠なのが、効率の良い7時間の睡眠を毎日取る規則正しい朝型の生活と頭の良くなる食生活を送り、スイミング、ジョギング、ヨガ、瞑想などで体力と集中力を鍛えておくことが重要です。TOEIC の試験は心身ともに充実した20代の人にとっては楽かもしれませんが、体力、集中力、記憶力などが衰えてきた中高年齢者にはかなりの試練と言

えます。しかし、それをあらゆる努力で乗り越えることは「人間修行のチャンス」なのです。Think positive!

最後に、ある意味では最も重要な要素でしょうが、満点を取るためには、試験運がいいか、何回も受けて満点が取れる確率を上げることが重要です。受験者の中には、初めて受けた TOEIC のスコアが830点、それが2回目には695点、3回目で945点になった人や、20年間受け続けて一度だけ満点を取り、その後はずっと960点ぐらいを彷徨っている人や、解答提出寸前にマーク漏れを発見し、適当に塗りつぶしたおかげで満点になった人などさまざまです。その日のコンディションはもちろん、テストによって点数の甘い時、辛い時があり、それがいつになるかは運次第です。ですから手堅く満点を目指す人は、まずは上級者なら到達可能な975点を安定させてから「数打ち当たる」戦法で行くのが妥当でしょう。

本書はこういった現状をふまえて、最も効率良く満点（高得点）を攻略できるように構成されています。Part 1, 6対策では狙われそうなフレーズをそれら専用の特殊練習問題で集中トレーニングできるようにし、Part 2, 3, 4, 7対策に関しては選択肢からでも答えが予測できるように出題パターンを分析し、Part 5の文法・語法問題対策は問題の分析と特訓問題を用意し、さらに Part 5, 6, 7対策として英語学習者の苦手なハイレベルで重要な派生語や多義語をフレーズで覚えやすいように配慮

しています。そして全体を通しての練習問題は、TOEIC のパターンにできるだけ近付け、かつ860点レベル以上の模擬問題を中心にトレーニングを行い、最大の学習効果を上げられるように工夫を凝らしました。

最後に壮大な3年プロジェクトである本書の制作にあたり、問題作成全般に渡って多大な努力をしてくれたスタッフの高田和寛氏、柴田哲氏、松岡美幸氏、ミッチー里中氏、校正を担当してくれた上田敏子氏、田中秀樹氏、および編集をしてくださった明日香出版社の小野田幸子氏には心から感謝の意を表します。それから何よりも、いつも私たちの努力の結晶である著書を愛読してくださる読者の皆さんには心からお礼を申し上げます。それでは皆さん、明日に向かって英悟の道を！

Let's enjoy the process! (陽は必ず昇る!) Thank you!

平成22年1月

植田 一三

石井 隆之

TOEIC スコア UP の極意とは!?

TOEIC (Test of English for International Communication) は、皆さんご存じのように、リスニングセクション100問とリーディングセクション100問の2部で構成される試験です。常に評価基準を一定に保つために統計処理が行われており、10点から990点のスコアで評価されます。

●TOEIC スコア別学習法

目標レベル	スコア UP のポイント
TOEIC 990点レベル	TOEIC で本格的発信力 UP を目指す
TOEIC 975点レベル	文法・語法を完璧に
TOEIC 950点レベル	リスニングは完璧、文法・語法はほぼ完璧に
英検1級レベル (920点)	
TOEIC 860点レベル	ストラテジー完全マスター
英検準1級レベル (760点)	
TOEIC 730点レベル	難問トレーニング&語彙力 UP
TOEIC 600点レベル	大量練習問題トレーニング
英検2級レベル (500点)	
TOEIC 450点レベル	TOEIC に特化した英文法とパターン学習
英検準2級レベル (400点)	
TOEIC 300点レベル	中学・高校の基礎英文法学習
英検3級レベル	

TOEIC のスコアは、だいたい左の8段階に分けることができます。

平均**300点レベル**の人は、中学・高校で習う基礎英文法や英単語などを学んで、英語の基礎力を身に付ける段階です。リスニング問題では、Part 3, 4は難しすぎるので、Part 1, 2のトレーニングを中心に練習すれば次の**450点レベル**にまでUPできます。

平均**450点レベル**の人は、品詞をはじめとする TOEIC に特化した英文法の勉強が必要です。TOEIC 必須語彙を600語ぐらい覚え、リスニングやリーディングの問題の出題パターンがつかめれば、次の**600点レベル**に達することができます。

平均**600点レベル**の人は、大量に問題練習をすることによって次の**730点レベル**に達することができます。問題量は、Part 1以外はできれば各30回、いわゆる**1000本ノック**というトレーニングが必要で、市販の問題集で言えば約**10冊分**に相当します。また、攻略法を TOEIC の対策校のレッスンや TOEIC の対策書を通じて覚え、それを実践で使えるようにしておく必要があります。攻略法をマスターすることで最もスコアが伸びやすい段階が、**450点から730点までのレベル**であり、最短時間の労力でスコアをみるみるUPさせることが可能です。

次に平均**730点レベル**から**860点突破**までのプロセスでは、練習問題のレベルを上げて、難し目の問題練習を精選問題集などを用いて行います。全問題・全パート（特にリーディングセクション）を必ず解ききれるようにスピードUPトレーニングし、同時に TOEIC 必須語彙の習得に励む必要があります。

平均**860点レベル**の人が**950点**にスコアUPするには、ストラテジーを完璧にマスターし（例えば、Part 7のダブルパッセージは、2つ目のパッセージから読むほうが読みやすい場合もあるなど）、どんな問題でもミスしないように、「きっちり、正確に（特に Part 7）」を養う必要があります。また、リスニング問題では満点（誤答数5問以内）が安定して取れるように、最難関の Part 3でさえもほとんど落とさなくなるまで「機敏さ」を養うトレーニングが必要です。

平均**950点レベル**から**975点レベル**に達するには、リスニングで安定して満点を取れるようになることはもちろん、問題製作者の意図に順応できるよう読解力をUPさせ、文法・語法の知識の漏れをなくし、ほぼ

TOEIC スコア UP 最重要派生語グループを完全マスター！

このセクションでは「TOEIC スコア UP 必須派生語グループ」をご紹介します。まず、最重要派生語グループをコロケーションで見てください。

- accept a bill** (手形を引き受ける)、**acceptable change** (受け入れられる変化)、**acceptance letter** (合格通知)
- access a destination** (目的地に行く)、**accessible to wheelchairs** (車いすで利用しやすい)、**accessibility to information** (情報を入手しやすいこと)
- act a play** (劇を上演する)、**active lifestyle** (活動的な生活スタイル)、**military action** (軍事活動)、**physical activity** (身体的活動)
- adapt to change** (変化に適応する)、**adaptable to change** (変化に適応できる)、**social adaptation** (社会的適応)、**adaptability**
- add data** (データを追加する)、**additional budget** (追加予算)、**addition benefit** (付加給付)
- admit a claim** (要求を認める)、**admissible error** (許容誤差)、**admitted fact** (公認の事実)、**admission fee** (入場料)
- agree on a contract** (契約を取り決める)、**commercial agreement** (商業協定)、**agreeable voice** (感じの良い声)、**agreed condition** (合意された条件)
- analyze a problem** (問題を分析する)、**analysis data** (解析データ)、**economic analyst** (経済評論家)、**analytical method** (分析手法)
- compete in the market** (市場で競合する)、**competent worker** (有能な労働者)、**athletic competition** (運動競技)、**competitive price** (競争価格)
- consider a deal** (取引を検討する)、**considerate care** (行き届いた世話)、**considerable amount** (かなりの額)、**historical consideration** (歴史的考察)

TOEIC 満点攻略最重要多義語グループをマスター！

〈最重要多義語グループ TOP 10!〉

- ① **process** a claim (クレームを処理する)、**process** information (情報を処理する)、**process** a loan for ~ (~にローンを貸し出す)、**process** food (食品を加工する)
- ② **refer** someone to a regular doctor ([人]にかかりつけの医師に診てもらおうよう勧める)、**refer** to the attached file for details (詳細について添付ファイルを見る)
- ③ **extend** a building (増築する)、**extend** aid (援助する)、**extend** a deadline (締め切りを延ばす)、**extend** an invitation (招待する)、**extend** coverage (サービスエリアを拡大する)
- ④ **delegate** a representative (代表者を派遣する)、**delegate** authority (権限を委ねる)、**delegate** responsibility (責任を委譲する)
- ⑤ **mark** a cross (×印を付ける)、**mark** a new record low for the year (その年の最低記録を更新する)、**mark** time (時間を稼ぐ)、**mark** an epoch (新紀元を画する)、**mark** someone out for promotion ([人]を昇進させる)
- ⑥ **screen** a room (部屋に網戸を付ける)、**screen** applicants (応募者を選抜する)、**screen** baggage (荷物を検査する)、**screen** babies for diabetes (赤ちゃんの糖尿病の検査をする)
- ⑦ **place** a cordon (非常線を張る)、**place** an international call (国際電話をかける)、**place** a large order (大量注文する)、**place** an ad in the paper (新聞に広告を出す)
- ⑧ **locate** the source of trouble (問題の原因を突き止める)、**locate** the error (間違いを発見する)、**locate** a plant overseas (海外に工場を置く)
- ⑨ **report** to the police (警察へ届ける)、**report** for work (出社した旨を告げる)、**report** a trial (公判を記録する)、**report**

「紛らわしい情報の聞き分け」ですが、問題を難しくするために紛らわしい選択肢、つまり誤答 (distracters) が入っている場合が多いです。ポイントが何かをつかんで聞くようにしましょう。また Yes, No で始まる選択肢の場合は、それ以下の文との矛盾がないかをチェックしてください。

●Part 2のレスポンスパターン12を完全にマスター!

Part 2のスコアを効果的にUPさせ、高得点(満点)をゲットするには、やみくもに問題を解くだけでは不十分で、質問応答パターンを頭に入れておく必要があります。そこで、このセクションでは厳選された「頻出レスポンスパターン12」をご紹介します。

1. 依頼のレスポンス問題完全攻略!

OKの場合: **No problem. / No sweat. / You bet.** (もちろん)

例) **How[What] about** giving me a hand with this machine? (この機械を持つのを手伝ってくださいませんか?) → **No problem.**

NOの場合: **Can't it wait? / I wish I could.** (できれば)

例) **Could [Will] you** send me the e-mail?
→ **Can't it wait?** (待てない?)

保留の場合: **It depends. / I'll think about it. / If I get a chance.**

例) **Can't you** delay your trip by a month?
→ **Well, I'll think about it.** (考えておきましょう)
他に **I'll see what I can do.** (善処致します) もある。

[最重要] 「質問」に対して「質問」で答えるパターン (How about ~? / When do you need it? / What would it be? / Is there any problem?) 完全攻略!

にその6パターンを記しておきますが、これらに慣れることによって迷わず素早く解答することができます。3は p.147で実例をあげます。4と5に関しては問題練習30問ぐらいを通じてトレーニングしておく必要があります。6は言うまでもないでしょう。

●Part 3の主な言い換えパターン！

Part 3の難しめの問題について、会話の表現をパラフレーズした正解の選択肢を分析すると、大きく次の6つに分類できます。

1. 事例の一般化問題（具体例を概念的にまとめるパターン）
2. Imply 型問題（行間を読む必要があるパターン）
3. 裏返し型問題（仮定法などひっくり返せばわかるパターン）
4. Summary 型問題（解答がサマリーになっているパターン）
5. 場所・状況推測型問題（会話の状況から場所などを判断するパターン）
6. 類似表現言い換え型問題（同じような意味の言葉で置き換えているパターン）

1は、会話で出てきた具体例を概念的にまとめている選択肢が正解となるものです。問題全体の約20%を占め、TOEIC や英検をはじめとするあらゆる問題に非常に多いタイプです。この逆の「特殊化(概念を個々の事例に変える)」問題は非常に稀で、全体の1%ぐらいです。2は中級以上の難易度の高い問題に多いタイプで、全体の約20%を占めます。3, 4, 5は約5%を占める程度です。6は語彙力を要するものが多く、リスニング問題の核となるものです。あとはこの6つのタイプの複合型で、組み合わせれば合わさるほど、難易度が高くなります。

では、この6つのパターンについて、どのように言い換えられるのかを具体的に見ていきましょう。

*初級レベルは500～600点レベルのもの、中級レベルは730～800点レベルのもの、上級レベルは860～900点レベルのもの。

TOEIC

VOCABULARY

Part 1

Part 2

Part 3

Part 4

Part 5

Part 6

Part 7

1. 事例の一般化問題（カテゴリーに概念化する練習が必要なパターン）

（初級レベル：非常にわかりやすいもの）

- Let me show you the hospital on this map. → to point to a site on a map
- Could you give me a ride to Chicago for the engineering meeting? → The man requested a ride to a meeting.
* 具体例の一般化は簡単でしょう！
- stay with my mother-in-law → stay with a relative

（中級レベル：少しわかりにくいもの）

- I'm calling to let you know that the sales seminar has been postponed. → to inform him of a schedule change
* inform は let you know の言い換え
- make arrangements for tables to be brought in → rent tables for a meeting

from another department * get help の言い換えがやや難しい

- drop by your office and leave the manager with the newsletter → to provide some corporate information
* newsletter が会社の情報に概念化

（上級レベル：かなりわかりにくく読解問題に近いレベル）

- shift most of the test work into labs 3 and 5（研究室3と5に移動） → work in different areas
- do a cost comparison of other inventories（棚卸表） → make a list * inventory が list であることがわかれば OK
- need to see if they finished reviewing our proposed quote（提案された見積額を検討する） → to find out the status of some work

●選択肢から正解が見える!

今度は選択肢から答えを割り出すやり方です。これも Part 3 と同様の方法で共通事項を割り出します。次の選択肢のケースはいかがですか？

- (A) A new office building was created.
- (B) The company achieved its goal.
- (C) A convention was unsuccessful.
- (D) Annual sales have increased.

一見、関連性がないように見えますが、よく見ると「何かが増えた」というポイントに気が付きませんか。(A) はオフィスビルが、(D) は売り上げが増え、そこにフォーカスして聴くことができます。

同様に、「話の目的」を問う次の問題も

- (A) To describe some products
- (B) To announce the opening of a shop

(C) To discuss the survey results

(D) To introduce new workers

共通事項が「新しくすること」なので、(B) か (D) に絞れます。

「販売する商品の種類」を問う次の問題では

- (A) Lighting fixtures (B) Canned foods
- (C) Men's clothing (D) Kitchen appliances

「器具」が共通するポイントなので、(A) か (D) に絞れます。

また、次の「何で高く評価されているか」を問う問題でも

- (A) His work on fuel-efficient cars
- (B) His promotion to sales manager
- (C) His work for an environmental group
- (D) His preparation of the company dinner

この中で、共通事項は「環境保全」と「work」でしょう。よって (A) か (C) に絞り込んで聴くことができるので解きやすくなります。

それでは今度は問題練習です。例によって学習効率を高めるためにチャレンジな問題がほとんどですが、頑張ってください。

TOEIC

VOCABULARY

Part 1

Part 2

Part 3

Part 4

Part 5

Part 6

Part 7